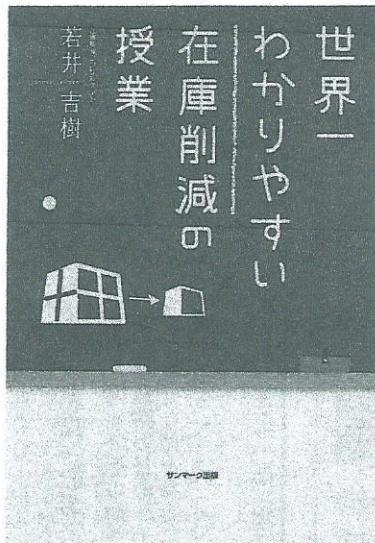


Book Review



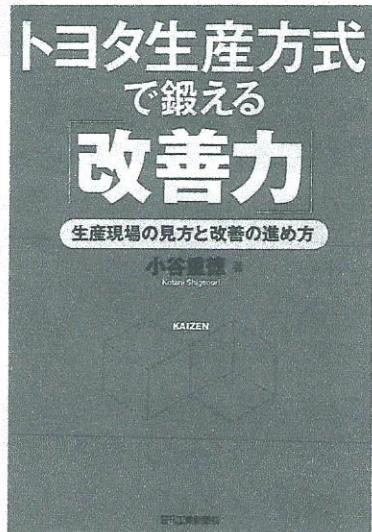
**世界一わかりやすい
在庫削減の授業**

若井 吉樹 著
定価 1,470円(税込)
サンマーク出版

在庫削減コンサルタントとして精力的に活動を続けている著者が、幅広い業界の在庫初心者向けに著した最新作である。

不況の続く中で売上げを拡大することは至難の業である。利益確保のもう1つのアプローチとして「在庫削減」こそ、今取り組むべき課題である。同書ではその考え方の基礎に絞り、さまざまな身近な実例を取り上げ、世界一わかりやすく解き明かした。在庫の賞味期限を意識し、保有日数で考える、これがスタートである。そして、在庫による倉庫経費、資金の利息など在庫のムダをズバリ斬る。商品の性格ごとにふさわしい発注方式をどのように考えるか、というノウハウを紹介し、品切れを回避し在庫を削減する手法を伝授する。最終章に取り上げるコンビニエンスストアの在庫管理手法も参考になるだろう。製造業、小売・卸売、サービス業、在庫を持つすべてのビジネスの利益に直結する参考書である。

130



**トヨタ生産方式で鍛える
改善力**
生産現場の見方と改善の進め方

小谷 重徳 著
2,520円(税込)
日刊工業新聞社

同書は改善の中級者をターゲットにしている。中級者に求められるのは、現場を見て問題点を発見し解決する力である。理想を熟知した上で現場を診断し改善するという主体的な行動こそ、ワンランク上の改善力と言える。同書では改善力を鍛え、現場の問題解決を推進する力を向上させるポイントをQ & A方式で述べている。前半では、5S、作業の標準化などトヨタ生産方式の基礎的問題について解説する。後半では特に重要な生産ライン間の有機的な連携に言及し、生産計画の作成や生産指示の方法に関する問題の着眼点を養う。また、工程間連携の問題や製造工程での品質に関しても取り上げ、QC工程表、検査、部品購入などについても解説している。最終章では個々の改善をどのように工場全体の改善につなげていくかを述べている。Q & A各設問の答えを集中して考えることが、読者の改善力をもう一歩深めるプロセスになるだろう。

Vol.55 No.12 工場管理